

3月29日

高校生が防災パンフレットを作成

市政



水沢商業高校の生徒(当時3年生)3人は、震災10年に合わせ作成した防災パンフレット250部を市に寄贈しました。生徒たちは課題研究の授業で、地域防災をテーマに1年間活動。指定避難場所や災害時に役立つ情報などを掲載しました。パンフレットは水沢地域の公共施設や自主防災組織に配られました。

4月1日

地域に寄り添う新たな住民の足

市政



地区内交通「胆沢ふれあいタクシー」の出発式が健康増進プラザ悠悠館で行われました。県交通のバス路線の整理統合に伴い、市は地区との協働により事前予約型乗り合いタクシーの運行試験を開始。再編後の路線バスと住民をつなぎ、安心して日常生活を送れるよう交通手段を確保します。

4月1日

真城産ひとめぼれ100%の純米酒完成

イベント



真城地区住民による「真城産ひとめぼれで日本酒づくり実行委員会」は、地元のコメを100%使用した純米酒「真城米酒」の完成を市長に報告しました。地域のつながりの強化と活性化を目的に企画したものの。賛同した地元農家から原料の提供を受けたほか、広く支援金を募集し1,500本を完成させました。

4月1日～9月30日

東北デスティネーションキャンペーンがスタート

イベント



東北6県を舞台にした大型観光企画「東北デスティネーションキャンペーン」が始まりました。東日本大震災から10年の節目に開催するもので、9月末までの半年間、観光列車の運行や観光ツアーなど特別企画が展開されます。市内では、テレビCMにもなった正法寺に観光客が訪れ、東北の旅を満喫していました。

4月4日

岩手競馬のシーズン開幕

イベント



岩手競馬の21年度シーズンが水沢競馬場で開幕しました。今期のテーマは「Horse & Hope 馬よ、希望よ、明日よ」。開幕式では、県調騎会騎手部会長の村上忍騎手が「岩手から全国へ、今を明日を元気にするエネルギーを発信できるよう全身全霊で騎乗する」と力強く宣言。初レースに熱い歓声が上がりました。

4月10日

五嶋ウメ子さん100歳(胆沢小山)

百寿



胆沢小山で生まれ、25歳頃に故・久人さんと結婚。2人の息子を育て上げ、孫3人、ひ孫5人に恵まれています。農家の長女として畑仕事に励み、久人さんが出稼ぎの時も、ひたむきに努力してきました。普段はあまり感情を表に出さないそうですが、贈呈式では息子さんや施設の職員に囲まれ、笑顔を見せていました。

4月13日

桐山友さん100歳(水沢字谷地明円)

百寿



水沢で3人きょうだいの長女として生まれ、昭和17年に故・由男さんと結婚。一男一女をもうけ、孫4人、ひ孫3人に恵まれています。いつも穏やかで明るい性格の友さん。長生きの秘訣を尋ねると「無理をせず、畑の草を取ったり、本を読んだり、好きなことをして過ごすこと」と語ってくれました。

4月21日

豊作を祈願し円筒分水工が放水開始

イベント



胆沢平野の米作りに始まりを告げる胆沢平野土地改良区の放水式が徳水園で行われました。関係者約30人が式典に参加し、五穀豊穡を祈願。円筒分水工から溢れ出る水は水田を潤し、本格的な農作業が開始されます。「命水の大噴水」の噴き出しも始まり、訪れた人たちの目を楽しませました。

4月24日

古里の子どもたちと共に美声響かせる

イベント



本市出身のテノール歌手・福井敬さんの「ふるさとコンサート」が市文化会館(2ホール)で開かれました。ソプラノ歌手・松井亜希さん(本市出身)、2ホール児童合唱団、水沢高校音楽部と協演し、全21曲を披露。古里への思いを圧倒的な歌唱力で歌い上げ、約400人の観客を魅了しました。

4月24日～9月26日

名刹正法寺の歴史を語る至宝公開

イベント



えさし郷土文化館では、東北デスティネーションキャンペーンの一環として9月26日まで特別企画展「雅静の美～正法寺の至宝を巡る～」を開催しています。正法寺を開山した無底禅師の自画像や寺の歴史を記した「正法年譜住山記」など、通常非公開の寺宝117点を季節ごとに一部展示替えをしながら公開します。

4月26日

菊地チヨさん100歳(前沢生母)

百寿



前沢生母で6人きょうだいの4番目として生まれました。故・雄さんと結婚し、1男3女をもうけ、孫6人、ひ孫4人に恵まれています。長生きの秘訣は、くよくよせず、好き嫌いなく食べ、大好きなお酒を毎日楽しむこと。「家族がいいから長生きできた。ありがとう。これからもよろしく」と笑顔で感謝を語りました。

4月29日

日高火防祭の伝統をつなぐ動画が完成

市政



日高火防祭の過去映像などを編集した動画が、YouTubeの市公式チャンネルなどで公開されました。2年連続で中止となった祭りの伝統を後世につなげようと、市が水沢テレビに依頼して作成したものです。実際の流れに沿って、はやし屋台の運行や厄年連の演舞などが紹介され、祭りを感じ取れる内容になっています。